

「商品 X」を売買する方法 (1) 売り手が出せる注文

4. 売り手は2通りの注文ができます
5. 1つは、買い手が希望する価格(Bid)ですぐに売る(Sell)という注文です。
6. もう1つは、自分から売ってもよいという価格(Ask)を示す注文です。

取引は、買い手が希望する価格 (Bid) がマーケットにある時に、(1)売った(Sell)場合か、(2)Bid より低い Ask (自分の売ってもよい価格) を提示した時に、成立します。

「商品 X」を売買する方法 (2) 買い手が出せる注文

1. 買い手も2通りの注文ができます
2. 売り手が希望する価格(Ask) ですぐに買う(Buy)という注文です。
3. もう1つは、自分が買ってもよいという価格(Bid)を示す注文です。

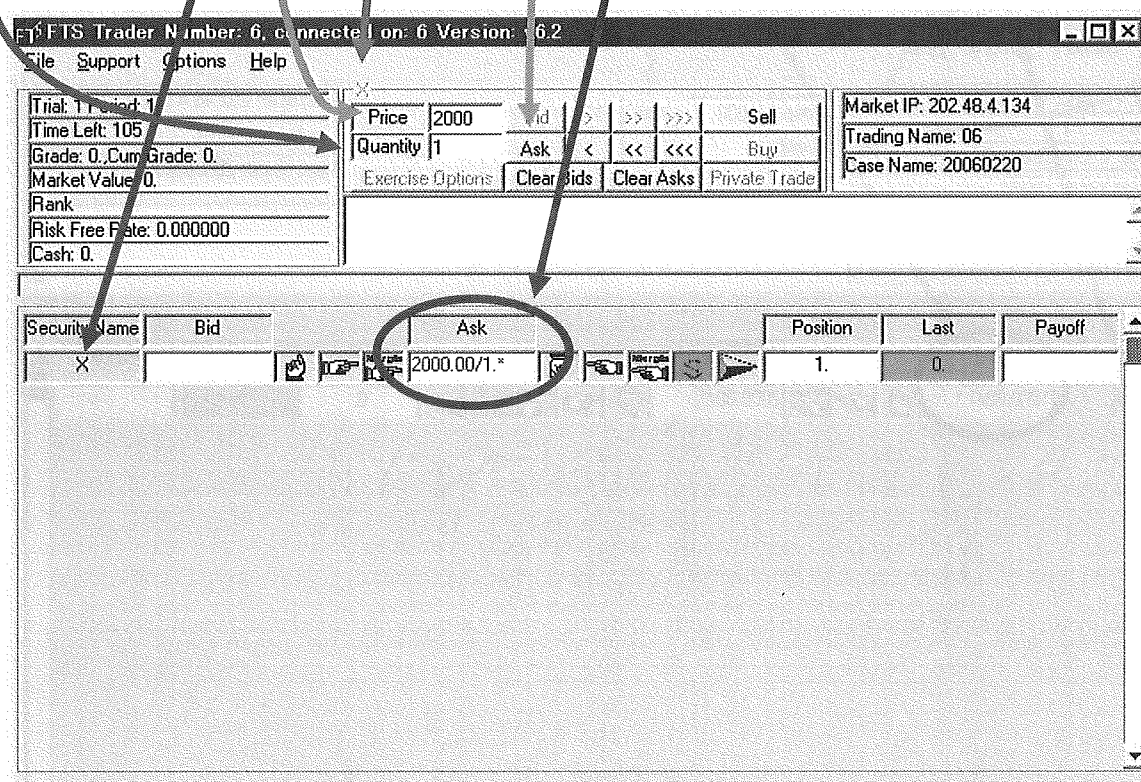
取引は、売り手が希望する価格 (Ask) がマーケットにある時に、(1)買った(Buy)場合か、(2)Ask より高い Bid (自分が買ってもよい価格) を提示した時に、成立します。

ただし、1回の実験で、商品を2個以上買ってはいけません。2個以上買わないための操作方法については、後ほど説明します。

まず、売り手の操作方法を練習します。売り手の方だけ操作して下さい

売り手は、買い手に 2000 ドルの売却希望価格を提示 (Ask) します

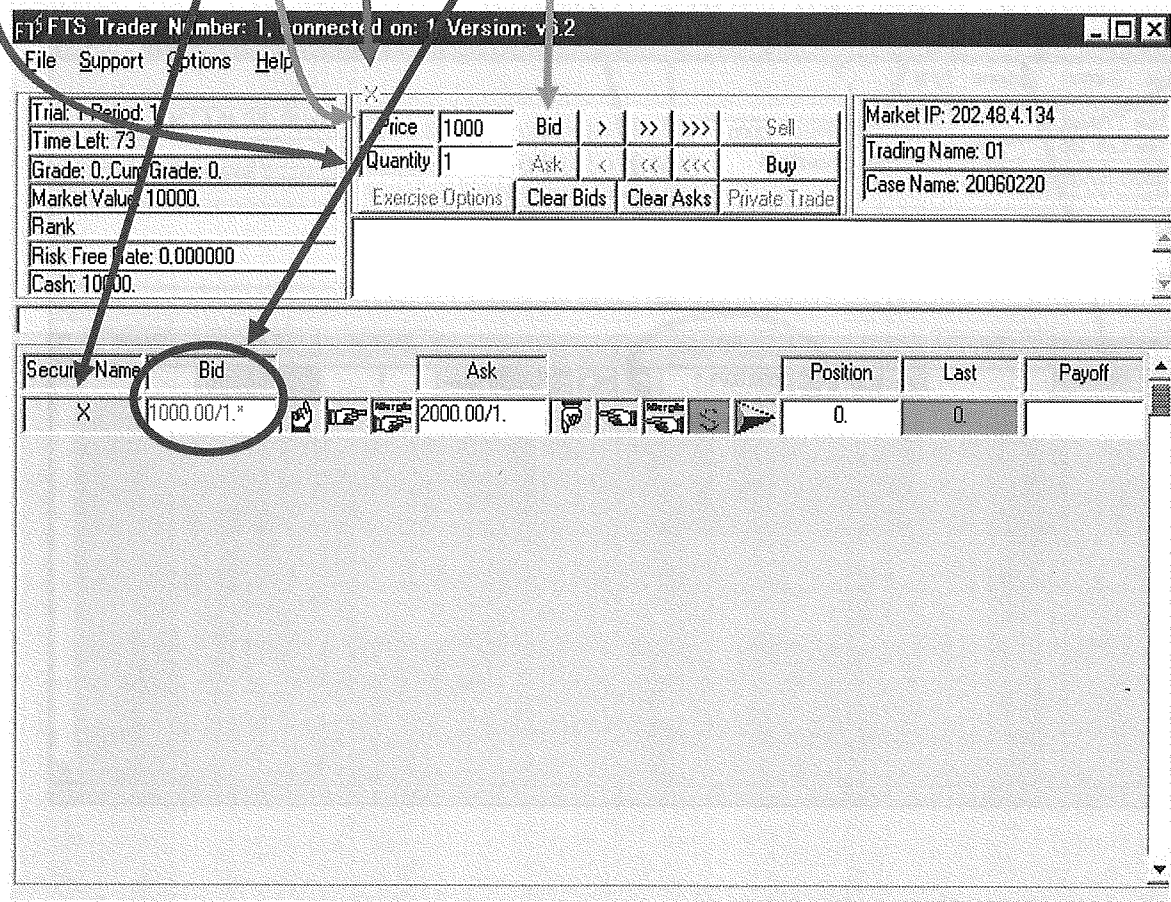
1. 「Security Name」の「X」の部分を1回クリックしてください。
2. 「X」の文字が黒くなったのを確認してください。
3. 「Quantity」（「個数」の意味）の欄に1を入力してください。
売り手は商品Xを1個だけ売ることができます。2個以上は売れません。
4. 「Price」（「価格」の意味）の欄に2000と入力して下さい
5. 「Ask」（「売りたい」の意味）をクリックしてください。
Askと書いてあるボックスの下の欄に「2000.00/1」という表示がされます。
6. これは、2000ドルで1個売ってもよいという売り手の注文が市場に出ていることを表します。
7. 数字の右上の*は、「自分が出したAskが市場にでている」印です。市場に出ている注文は、*のついた1人だけです。
8. 売り手の注文は、①値段が低いもの、②値段が同じなら早く注文されたもの、が優先されます。
9. *印がない時には、あなたの注文は市場に出ていません。このAsk(2000ドル)よりも、低い価格でないとあなたの注文は市場にでません。
10. あるいは、この価格（2000ドル）で取引が成立した後、誰にAskも入っていない時には、あなたのAskを自由に入れることができます。



次に、買い手の操作方法を練習します。買い手の方だけ操作して下さい

買い手は、売り手に 1000 ドルの購入希望価格を提示 (Bid) します

1. 「Security Name」の「X」の部分をクリックしてください。
2. 「X」の文字が黒くなったのを確認してください。
3. 「Quantity」(「個数」の意味)の欄に1を入力してください。
買い手は商品Xを1個だけ買うことができます。2個以上は買えません。
4. 「Price」(「価格」の意味)の欄に1,000と入力して下さい
5. 「Bid」(「買いたい」の意味)をクリックしてください
6. Bidと書いてあるボックスの下の欄に「1000.00/1」という表示がされます
7. これは、1,000ドルで1個買ってよいという買い手の注文が市場に出ていることを表します。
11. 数字の右上の*は、「自分が出したBidが市場にでている」印です。市場に出ている注文は、*のついた1人だけです。
12. 買い手の注文は、①値段が高いもの、②値段が同じなら早く注文されたものが優先されます。
13. *印がない時には、あなたの注文は市場に出ていません。このBid(1000ドル)よりも高い価格でないと、あなたの注文は市場にでません。
14. あるいは、この価格(1000ドル)で取引が成立した後、誰のBidも入っていない時には、あなたのBidを自由に入れることができます。



以上で売り手の注文と買い手の注文が入りました。

現在、売り手の価格が2,000ドルなのに対して、買い手の価格は1,000ドルです。

価格に開きがあるので、このままでは取引が成立しません。

取引が成立しないと、売り手も買い手も利益を上げることはできません。

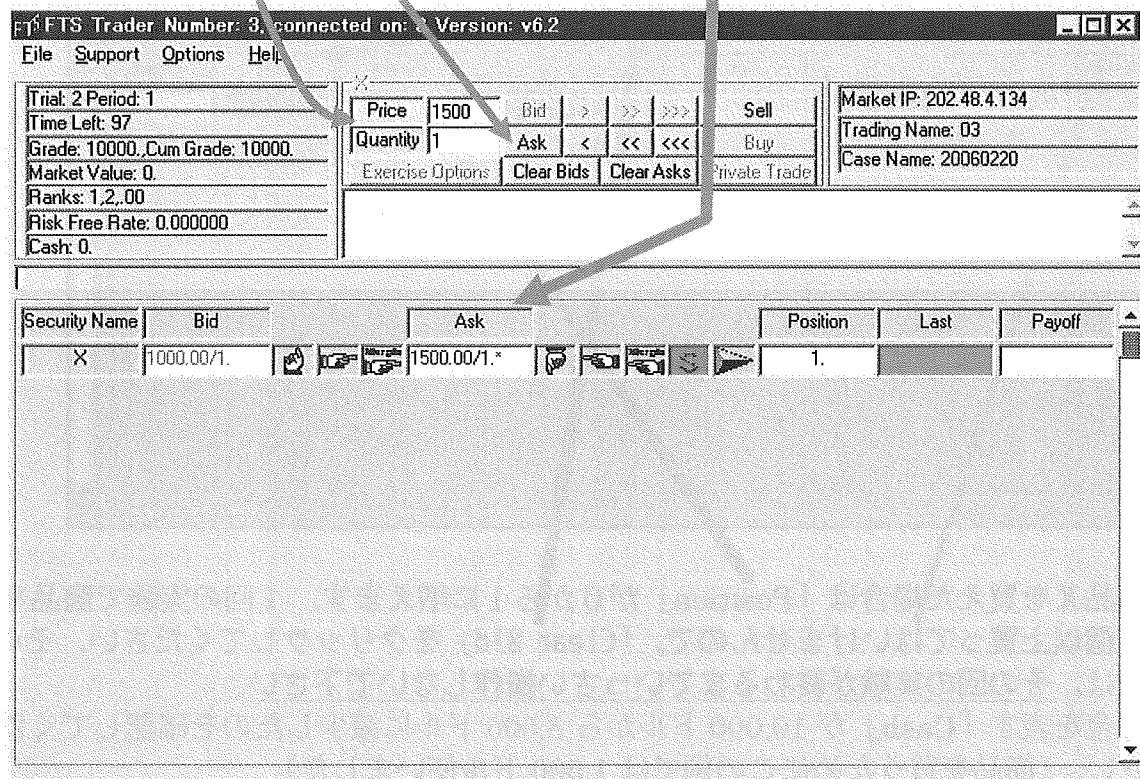
そこで、売り手がおれて、売りたい価格(Ask)を下げてみます。

(以下の操作は売り手の方、支持に従って実行して下さい)

1. 「X」の部分が黒字であるか確認してください。
2. 「Quantity」に1を入力してください。
3. 「Price」に自分で考えた値段を入力してください(下の例では1500ドルです)。
4. 「Ask」をクリックしてください。

Ask と書いてあるボックスの下の欄に「1500.00/1」という表示がされます。

5. これは、1500ドルで1個売ってもよいという売り手の注文 (Ask) が市場に出ていることを表します。* 印は、「自分が出した Ask は市場にでている」ことを表します。* 印がない時には、あなたの Ask は市場に出ていません。

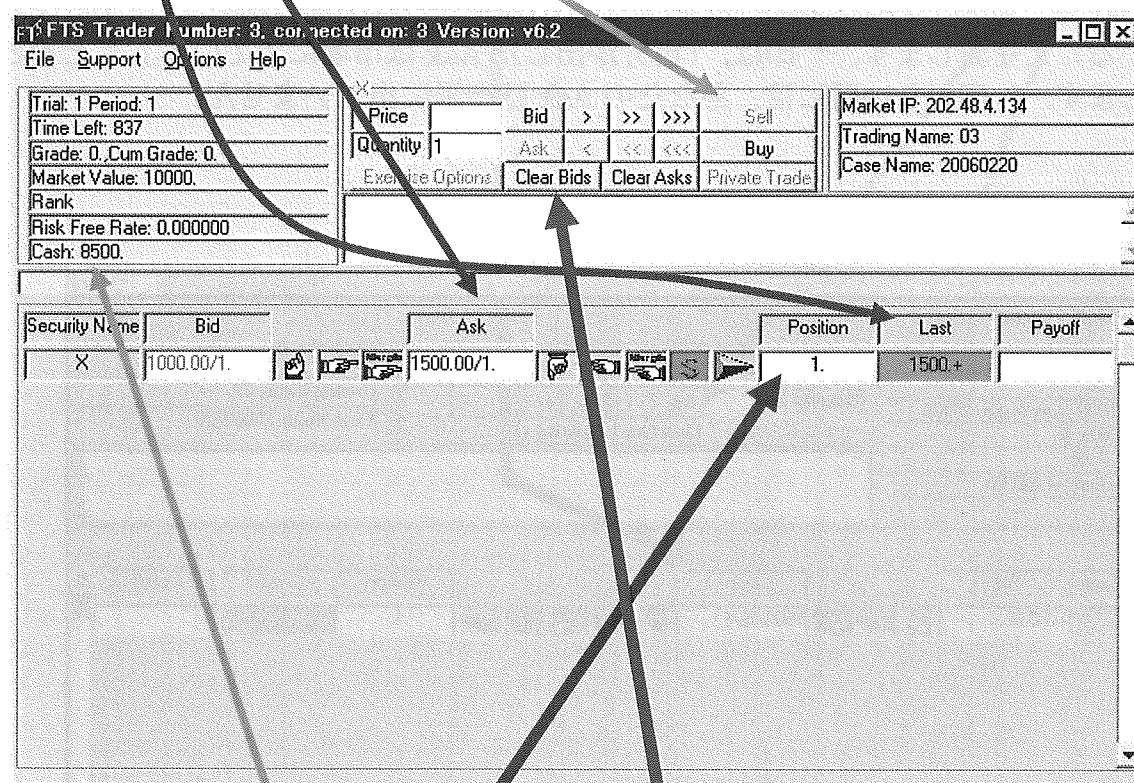


これでもまだ価格に開きがあるので、このままでは取引が成立しません。

そこで、買い手がおれて、売り手が出している値段 (Ask) で商品 X を買う (Buy) ことにします。

(以下の操作は買い手の方だけ実行して下さい)

1. 「X」の部分が黒字であるか確認してください。
2. 「Quantity」に1を入力してください。
3. Ask と書いてあるボックスの下の欄の値段を確認して、自分のオーダーの値段を越えていないか確認して下さい。
4. 「Buy」をクリックしてください。ダブルクリックしないでください。ダブルクリックすると2個買うことになります。
5. これで、売り手が出していた1,500ドルで取引が成立しました。
6. 「Last」の欄の1500は、直近の取引が1500ドルで成立したことを示しています。他の人が取引を成立させた時も、その価格が表示されます。
7. いまの取引で、実際に買ったのは一人だけです。



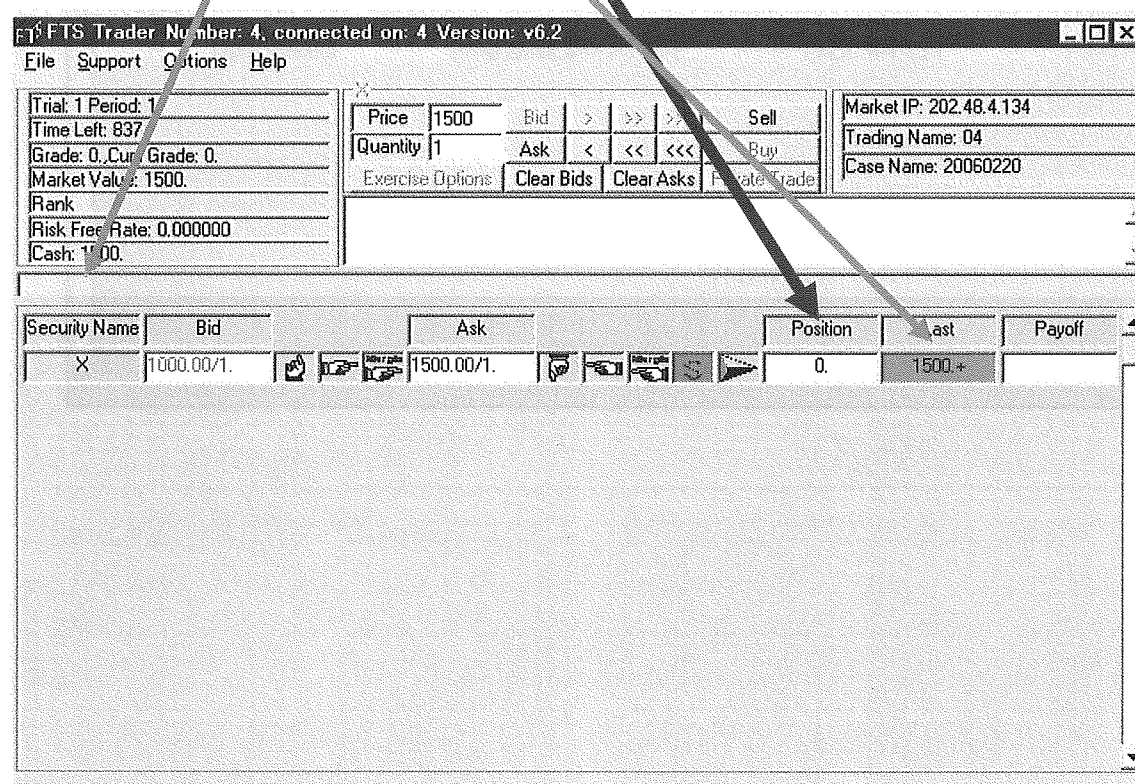
8. 商品 X を買った場合は「Position」が0から1に増えます。1回の実験で商品を2個以上買ってはいけませんので、「Clear Bid」をクリックしてください。その後は、その回の実験が終わるまでいっさい操作しないで下さい。
9. 現金を表す「Cash」が10,000ドルから8,500ドルに減少したのを確認してください。(商品を買うためにこの例では1,500ドル使いました)

いまの取引について、売り手の画面で売れたことを確認します
(以下の操作は売り手の方だけ実行して下さい)

いまの取引で、実際に売れたのは一人だけです。

売り手は自分が出していた 1,500 ドルの売り注文 (Ask と表示されていたボックスの下に表示されていた価格) で買う人が現れたので、商品 X が売れました。

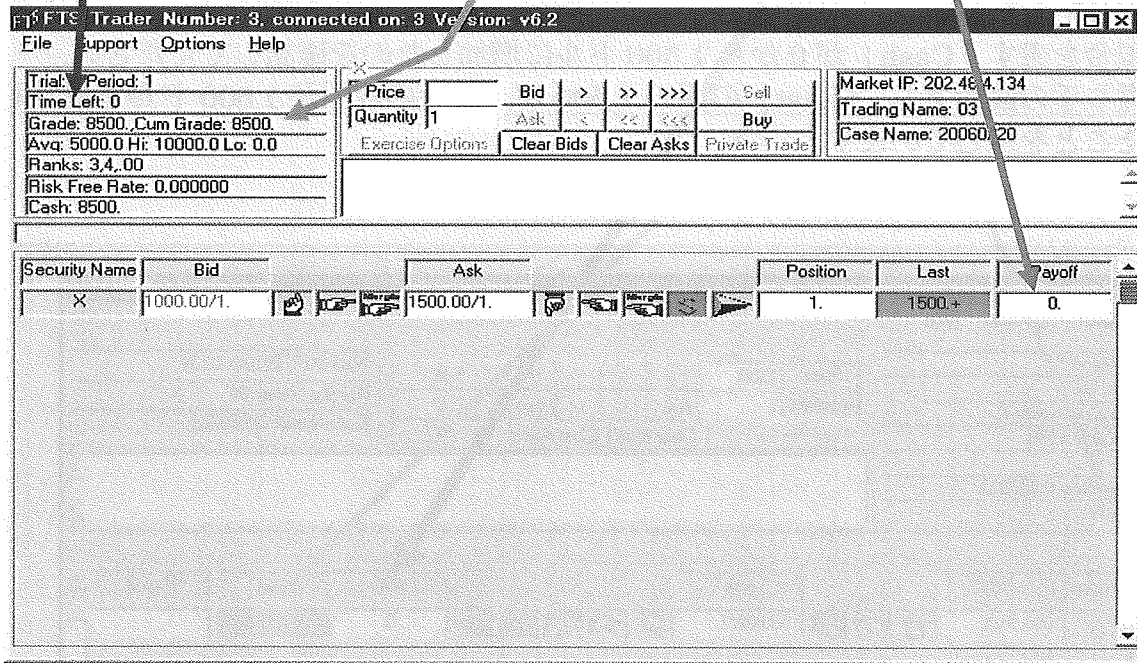
1. 商品 X が売れた場合には、個数を表す「Position」が 1 から 0 に増加したのを確認してください。
2. 現金を表す「Cash」が 0 から 1,500 ドルに増加したのを確認してください。
3. 売り手の画面でも、「Last」の欄の 1,500 は、直近の取引が 1,500 ドルで成立したことを示しています。



以下、指示に従って、取引を続けてください。

取引の終了

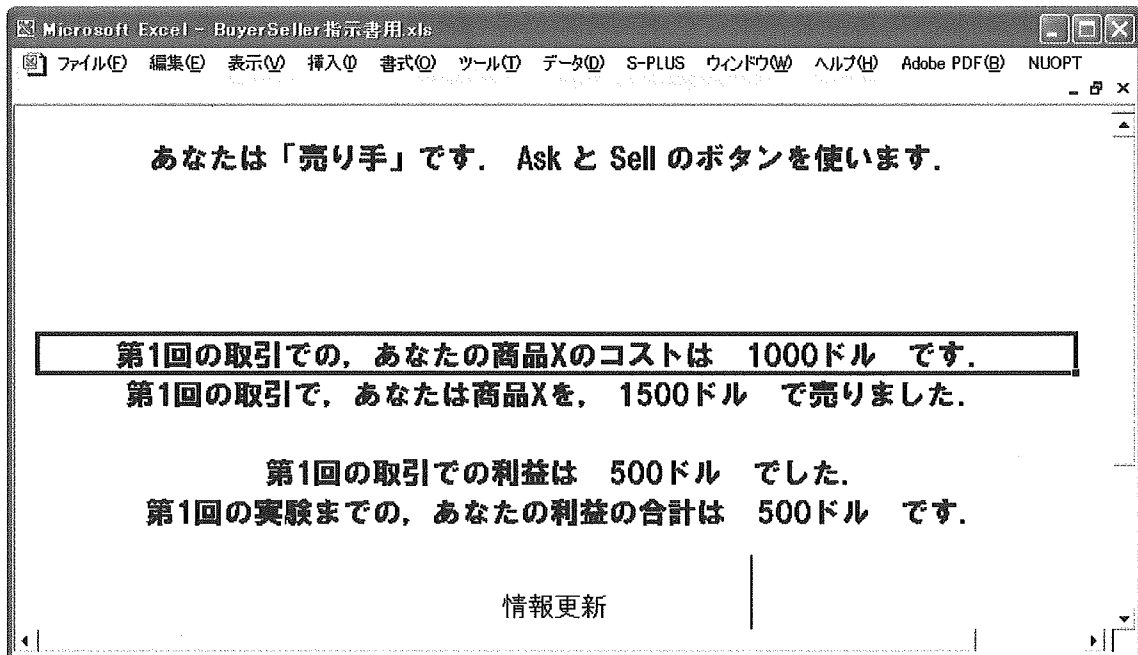
1. 「Time Left」(時間) がゼロになると取引終了です。
2. 取引終了後に表示される「Grade」や「Cum Grade」, 「Payoff」は無視して下さい
3. また, 買い手の「Cash」と売り手の「Position」も無視して下さい。
(買い手の残った現金と, 売り手の残った商品には, 価値がありません)



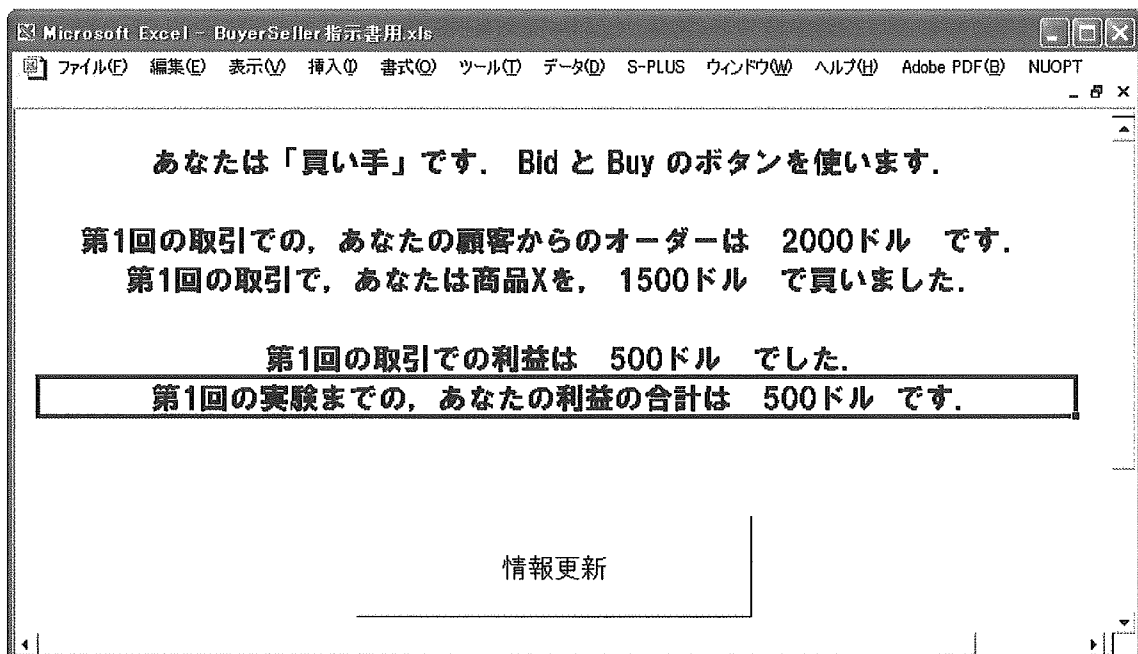
利益の確認

1. 取引終了後、合図があったら、エクセル画面の「情報更新」を押してください。
2. エクセルの画面には、今回の取引による利益の額とこれまでの利益の累計額が表示されます。
3. 皆さんの目的は、利益の合計額をできるだけ大きくすることです。
4. 取引をしなかった場合には、今回の取引による利益の額はゼロになります。

売り手

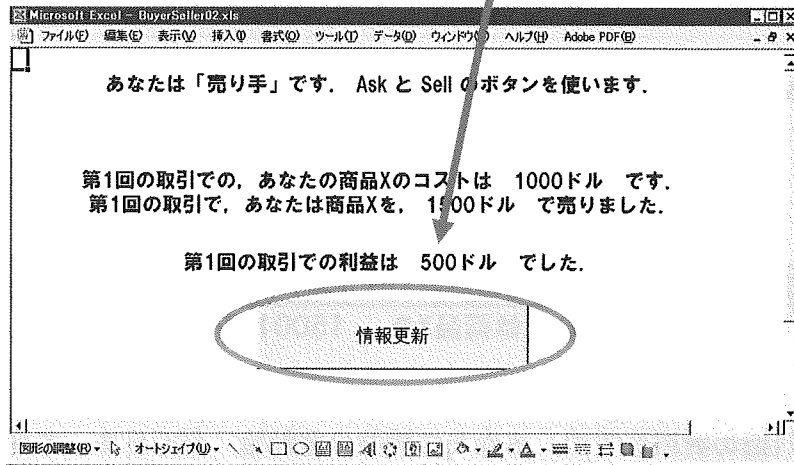


買い手



それでは、2回目の実験（練習）を始めます。

1. この回も練習で、実験謝礼には関係ありません。
2. 売り手は、商品 X の量を示す「**Position**」が 1、現金を示す「**Cash**」がゼロに戻ります。
買い手は、商品 X の量を示す「**Position**」がゼロ、現金を示す「**Cash**」が 10,000 ドルに戻ります。
3. **売り手も買い手も**、エクセル画面にある「情報更新」のボタンをクリックして下さい。第2回のコストやオーダーが表示されます。第2回のコストやオーダーは1回目とは異なることを確認してください。



それでは、2回目の取引を始めます。次のように操作してください。

【売り手】

1. 売り手は 2000 ドルで売りたいと考えたとします。
2. 「Security Name」の「X」の部分を 1 回クリックしてください
3. 「Quantity」の欄に 1 を入力してください。
4. 「Price」の欄に 2000 と入力して下さい。
5. 「Ask」をクリックしてください。
6. *がつかない人は、あなたの Ask は市場にでていません。売り手のうち、*がつくのは一人だけです。
7. Ask と書いてあるボックスの下の欄に「2000.00/1」という表示がでます

【買い手】

1. 買い手は 1000 ドルで買いたいと考えたとします。
2. 「Security Name」の「X」の部分を 1 回クリックしてください
3. 「Quantity」の欄に 1 を入力してください
4. 「Price」の欄に 1000 と入力して下さい。
5. 「Bid」をクリックしてください。
6. *がつかない人は、あなたの Bid は市場にでていません。買い手のうち、*がつくのは一人だけです。
6. Bid と書いてあるボックスの下の欄に「1000.00/1」という表示がでます

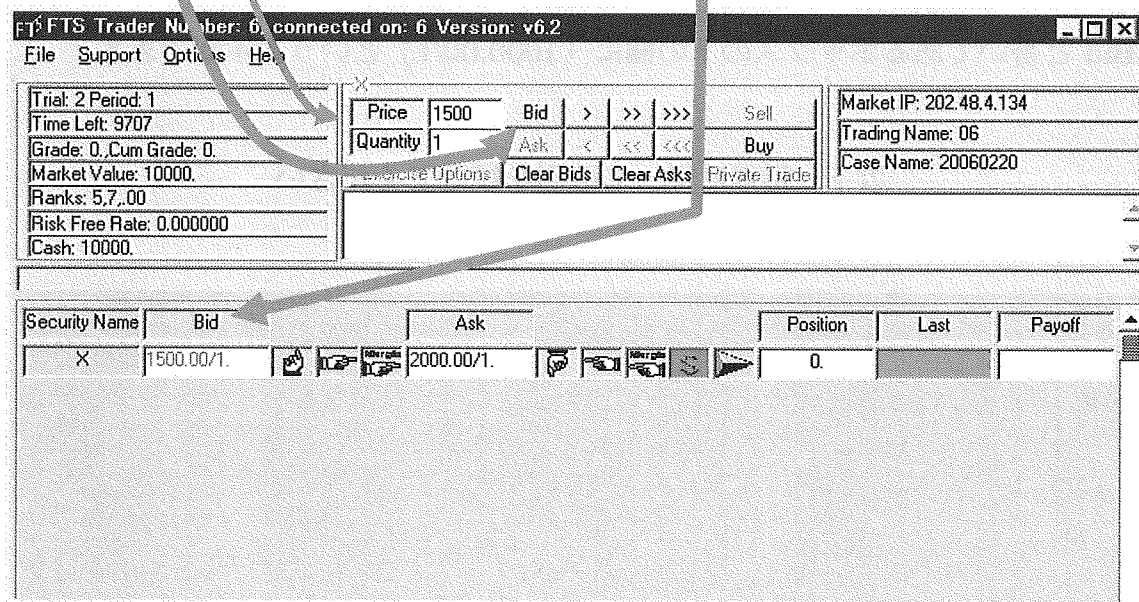
以下、指示に従って取引を続けてください

売り手は 2000 ドルで売るという注文を出し、買い手は 1000 ドルで買うという注文を出しているため、このままでは取引は成立しません。

このままでは取引が成立せず、売り手も買い手も利益を上げられません。

そこで、買い手がおれて、自分が買いたい価格 (Bid) を上げます。
(以下の操作は買い手の方だけ実行して下さい)

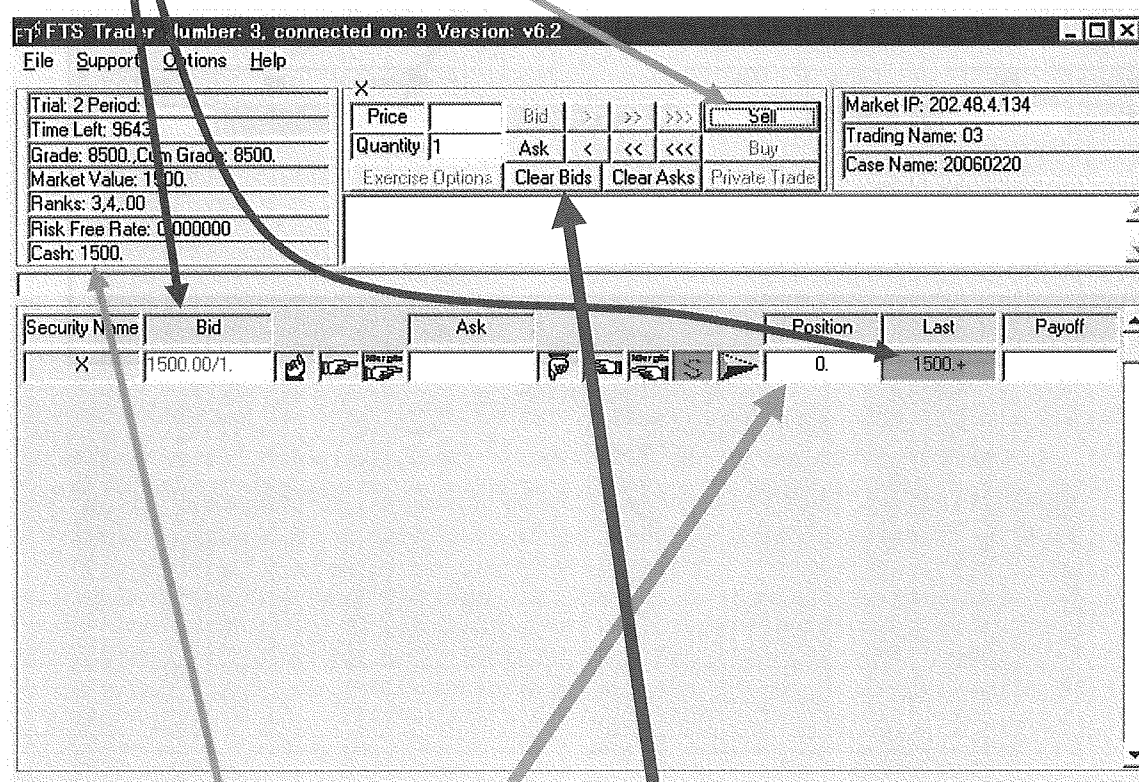
1. 「X」の部分が黒字であるか確認してください。
2. 注文が有効な人(Bid 欄に*印がついている人)は、「Clear Bids」をクリックして、自分が出していた買い注文を取り消します(この操作は 1 人だけが行います)。
3. 「Quantity」に 1 を入力してください。
4. 「Price」に自分で考えた値段を入力してください(下の例では 1500 ドルです)。
5. 「Bid」をクリックしてください。
Bid と書いてあるボックスの下の欄に「1500.00/1」という表示がされます。
6. これは、1500 ドルで 1 個買いたいという買い手の注文 (Bid) が市場に出ていることを表します。* 印は、「自分が出した注文の価格が有効になっている」ことを表します。* 印がない時には、あなたの注文は無効です。



これでもまだ価格に開きがあるので、このままでは取引が成立しません。
取引が成立しないと、売り手も買い手も利益を上げることはできません。

そこで、売り手がおれて、買い手が出している値段 (Bid) で、商品 X を売る (Sell)
とします。 (以下の操作は売り手の方だけ実行して下さい)

1. 「X」の部分が黒字であるか確認してください。
2. 注文が有効な人(Ask 欄に*印がついている人)は、「Clear Asks」をクリックして、自分が出していた買い注文を取り消します(この操作は1人だけが行います)。
3. 「Quantity」に1を入力してください。
4. 「Price」の欄は空白にしてください。
5. Bid と書いてあるボックスの下の欄の値段を確認して、自分のコストを超えていないか確認して下さい。
6. 「Sell」をクリックしてください。
7. これで、買い手が出していた1500ドルで取引が成立しました。
8. 「Last」の欄の1500は、直近の取引が1500ドルで成立したことを示しています。他の人が取引を成立させた時も、その価格が表示されます。

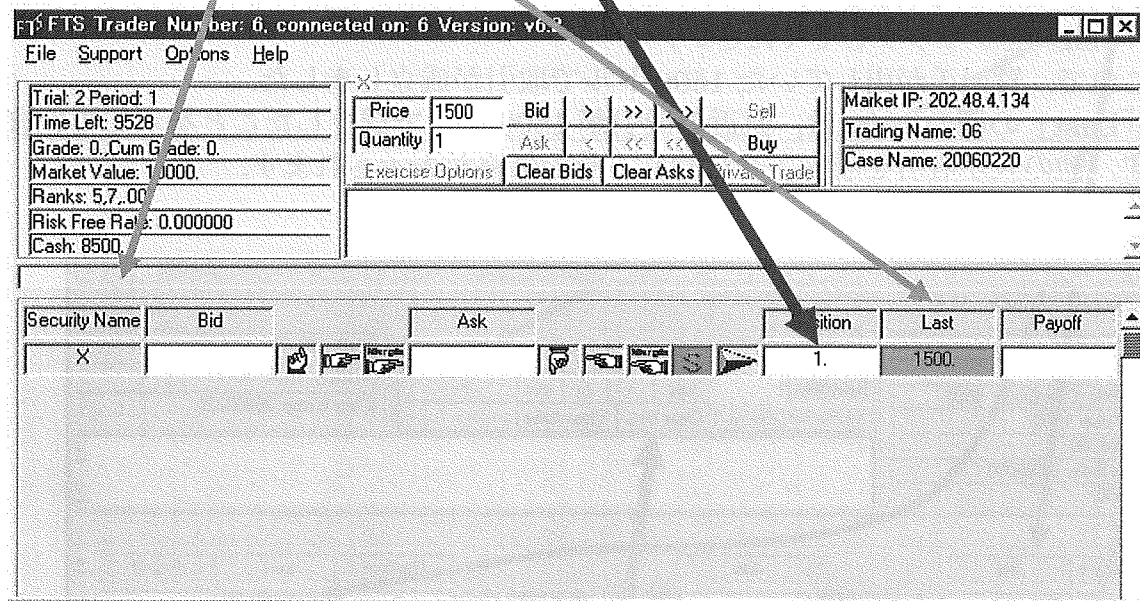


9. 商品Xを買えた場合は「Position」が0から1に増えます。1回の実験で商品を2個以上買ってはいけませんので、「Clear Bid」をクリックしてください。その後は、その回の実験が終わるまでいっさい操作しないで下さい。
10. 現金を表す「Cash」が0ドルから1500ドルに増加したのを確認してください。(商品が売れたので1500ドルの売り上げを得ました)

いまの取引について、買い手の画面で売れたことを確認します

買い手は自分が出していた 1500 ドルの買い注文（Bid と表示されていたボックスの下に表示されていた）に応じて売る人が現れたので、商品 X を買うことができました。

1. 商品 X の個数を表す「**Position**」が 0 から 1 に増加したのを確認してください。
2. 現金を表す「**Cash**」が 10,000 ドルから 8,500 ドルに減少したのを確認してください。
3. 「**Cash**」が残っていますが、絶対に 2 個以上は買わないでください。
4. 買い手の画面でも、「Last」の欄の 1500 は、直近の取引が 1500 ドルで成立したことを示しています。



取引の終了

1. 「Time Left」(時間) がゼロになると取引終了です。
2. 取引終了後に表示される「Grade」や「Cum Grade」, 「Payoff」は無視して下さい。
3. また、買い手の「Cash」と売り手の「Position」も無視して下さい。
(買い手の残った現金と、売り手の残った商品には、価値がありません)

利益の確認

1. 合図がありましたら「情報更新」を押してください。
2. エクセルの画面には、今回の取引による利益の額とこれまでの利益の合計額が表示されます。
3. 取引をしなかった場合には、今回の取引による利益の額はゼロになります。
4. 皆さんの目的は、利益の合計をできるだけ大きくすることです。

それでは、3回目の実験を始めます。

1. この回から、実験謝礼に反映されます。 実験謝礼は、3回目 (Trial3) 以降の実験での利益の合計に応じて、支払います。
2. 売り手は、商品 X の量を示す「Position」が 1、現金を示す「Cash」がゼロに戻ります。
買い手は、商品 X の量を示す「Position」がゼロ、現金を示す「Cash」が 10,000 ドルに戻ります。

注意事項

1. 皆さんの目的は、利益をできるだけ大きくすることです。
2. 買い手の利益は、顧客からのオーダーと、仕入れ価格 (商品を買った価格) の差額です。
3. 売り手の利益は、自分が売った価格とコストとの差額です。
4. 買い手も売り手も、差額がマイナスになると損失です。 損失が出ると、報酬が減りますので、注意してください。損失を出してまで取引する必要はありません。
5. 特に買い手は、1回の実験で商品を2個以上買ってはいけません。 商品を1個買って「Position」が1になったら、「Clear Bid」をクリックしてください。その後は、その回の実験が終わるまで、いっさい操作しないで下さい。
6. 操作について質問があれば、実験の途中でも手を上げて聞いて頂いてかまいませんが、これから、最後の実験が終了するまでは、他の参加者の方とは、いっさい話をしないでください。

「公的年金の通知に関する研究」
厚生労働科学研究費助成研究(H16-政策-007)

調査用紙

本日はお忙しいところ、当調査にご協力いただき、ありがとうございます。最後に、この調査用紙に回答して頂くことで、本日の実験は終了です。最後まで、よろしくお願い致します。

今回の調査の結果は、統計的にとりまとめられ、研究や提言の基礎データとして活用させて頂くもので、1人1人のデータが公表されることは決してございません。この調査用紙の中には、参加者全体の特徴を統計的に集計するために、あなたやご家族のことについて、おたずねしている部分もありますが、当調査用紙は無記名式で、参加者名簿と照合することはありませんので、安心してお答え下さい。よろしくお願い致します。

(注意点)

- 回答時間には余裕がありますので、質問をよく読んでお答え下さい。
- 選択肢は全て読んで、最も相応しいものを選んでください。
- すべての質問に回答してください。
- わからないところがあれば、手をあげて、係員に尋ねて下さい。
- 書き間違ったと思ったら、二重線で消して書き直して下さい。
- 回答が終わったら、係員の指示があるまで、そのままお待ち下さい。

連絡先

青山学院大学国際マネジメント研究科、ニッセイ基礎研究所

北村智紀 kitamura@nli-research.co.jp 03-3512-1854

問1： 本番の6回目(謝礼に関係がある回)で、くじXを何枚買いましたか？

_____枚

問2： どうして、その枚数を買うことにしたのですか？

[]

問3： くじXを買う枚数を検討する時に、画面上のエクセルの表示を活用しましたか？

- 1. 活用した
- 2. 活用しなかった

※「活用した」方にお尋ねします。どのように活用しましたか？

[]

※「活用しなかった」方にお尋ねします。どうして活用しなかったのですか？

[]

問4： あなたは普段、降水確率が何%以上の時に、傘をもって出かけますか。
下の欄に数字を記入して下さい。

_____ %

問5： あなたは、少々危険でもスリルのあるスポーツをすることが好きですか。

1. 好きだ
2. どちらかといえば好きだ
3. どちらかといえば好きではない
4. 好きではない

問6： 次の2つのゲームをするなら、あなたはどちらのゲームを選びますか。

1. じゃんけんに勝っても、負けても、確実に1万円もらえるゲーム
2. じゃんけんに勝つと2万円もらえ、負けると何ももらえないゲーム

問7： インターネット・オークションを

1. 利用したことがある
2. 実際に利用したとはないが、どのような仕組みか知っている
3. 利用したことがないし、どのような仕組みか知らない

問8： あなたは、「自分は人生の先行きを楽観的にみる性格だ」と思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問9：あなたのご職業は何ですか。次の中から1つ選んでください。

1. 金融業に勤めていて、資産運用や証券取引関連業務を行っている
2. 金融業に勤めていて、回答1以外の業務を行っている
3. 金融業以外の会社に勤めていて、資産運用や証券取引関連業務を行っている
4. 回答1～3以外の会社に勤めている
5. 公務員
6. 商工・サービス業の自営者・家族従事者
7. 自由業
8. 大学院生(社会人学生の方は上の1～7から選んでください。)
9. 学部生(社会人学生の方は上の1～7から選んでください。)
10. その他の学生(社会人学生の方は上の1～7から選んでください。)
11. 無職(失業保険を受給している)
12. 無職(失業保険を受給していない)
13. その他()

問10：あなた自身の金融資産のうち、株式の割合は何%くらいですか

1. およそ_____%
2. わからない

問11：ファイナンスの講義や証券アナリスト試験などにでてくる「有効(効率的)フロンティア」について、

1. 内容を理解している。利用したことがある。
2. 説明を受けたことがあり、内容は大体知っている
3. 言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない
4. 知らない

問12：オプション取引で使われる「ブラックショールズモデル」について、

1. 内容を理解している。利用したことがある。
2. 説明を受けたことがあり、内容は大体知っている
3. 言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない
4. 知らない

問13：次の2つのゲームをするなら、あなたはどちらのゲームを選びますか。

1. じゃんけんに勝つと2万円もらえ、負けると何ももらえないゲーム
2. じゃんけんに勝つと3万円もらえ、負けると1万円取られるゲーム

問14：インターネット（オンライン・トレード）で、株式、為替、先物取引等の売買（いずれか一つでも）を

1. 売買したことがある
2. 実際に売買したとはないが、どのような仕組みか知っている
3. 売買したことがないし、どのような仕組みか知らない

問15：あなたは、「成功の見込みが少なくとも、見返りが大きければ、失敗のリスクを犯してもやってみるべきだ」と思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問16： 次の2つのことわざのうち、どちらがあなたの普段の行動に近いですか。

A： 成果を得るためには危険を冒すべきだという意味の

「こけつ虎穴に入らずんばこじ虎兇を得ず」

B： できるだけ危険は避けるべきだという意味の

「くんし君子はあや危うきにちかよ近寄らず」

1. 「虎穴に入らずんば虎兇を得ず」に、近い
2. 「虎穴に入らずんば虎兇を得ず」に、どちらかというに近い
3. 「君子は危うきに近寄らず」に、どちらかというに近い
4. 「君子は危うきに近寄らず」に、近い

問17： あなたは現在、結婚していらっしゃいますか。

1. はい
2. いいえ

問18： あなたは、親と同居していますか。

1. 自分の親と同居している
2. 配偶者の親と同居している
3. 自分の親と配偶者の親の両方と同居している
4. 親とは同居していない(死別も含む)

問19： これまでに老後の備えについて考えたことはありますか。

1. よく考えている
2. どちらかといえば考えているほうだ
3. どちらかといえば考えていないほうだ
4. ほとんど考えたことはない